

TeaRoom 冬の華

(雪の科学館1F)

こだわりのカフェメニューと
柴山湯を一望できる絶景を
お楽しみ頂けます。



1杯づつ手立てでお出する、こだわりの加賀珈琲
やスイーツセット、冬の華オリジナルDrink etc.
極上の空間で優雅なティータイムをどうぞ…。



スタンプ・メモ

ご利用案内

- 【開館時間】 9:00～17:00 (入館は16:30まで)
- 【休館日】 水曜日(祝日は開館) ※年末年始についてはお問合せ下さい。
- 【入館料】 一般:500円 団体(20名以上):420円
高齢者(満75歳以上):250円
高校生以下及び障がい者の方(手帳提示):無料
※加賀市文化施設共通入館券も取扱っています。
※TeaRoom「冬の華」のみのご利用もできます。

アクセス

- (自動車) JR 加賀温泉から 10分 小松空港から 15分
北陸自動車道 片山津ICから 5分
(市内をめぐるCANBUS) 駅から77分 駅まで27分



※(A) 中谷宇吉郎生家跡: 記念碑があり、その周辺は
「宇吉郎小径(こみち)」と呼ばれています。

※(B) 中谷宇吉郎の墓: 中島町の共同墓地内にあり
ます。(→ 雪の科学館HP「アクセス」)

中谷宇吉郎 雪の科学館

NAKAYA UKICHIRO MUSEUM OF SNOW AND ICE

〒922-0411 石川県加賀市潮津町1106番地

TEL / 0761-75-3323 FAX / 0761-75-8088

E-mail : yuki-mus@angel.ocn.ne.jp http://www.kagashi-ss.co.jp/yuki-mus/

[指定管理者] 加賀市総合サービス課・
I Love 加賀ネットグループ

中谷宇吉郎 雪の科学館

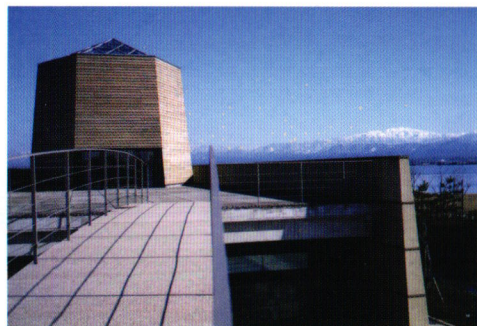
NAKAYA UKICHIRO MUSEUM OF SNOW AND ICE

「雪は天から送られた手紙である」

この詩のような言葉を残した加賀市片山津出身の中谷宇吉郎(1900～1962)は、雪の結晶の美しさに感動し、北海道の十勝岳で3,000枚もの雪の結晶の写真を撮り、1936年には、北海道大学に設けた低温室で、世界で初めて人工的に雪の結晶を作り出すことに成功した科学者です。雪や氷に関する研究を次々と行い、グリーンランド等世界各地で活躍しました。また絵をよく描き、随筆や科学映画を通じて、科学の魅力をやさしく紹介しました。

「中谷宇吉郎雪の科学館」は、中谷博士の人柄や研究の成果を展示や映像はもちろん、実験・観察の体験も交えてわかりやすく紹介しています。



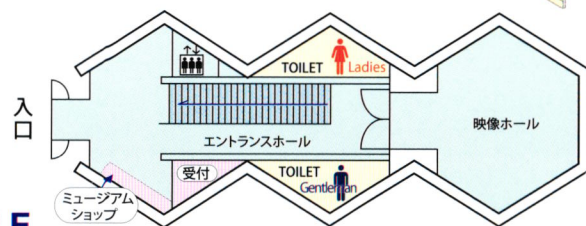
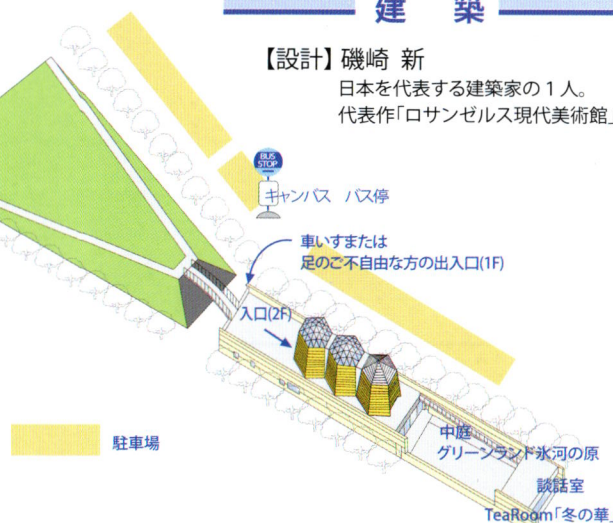


白山を望み、柴山瀨に接するという環境を生かし、雪をイメージした六角塔3つを配置して設計されました。橋を渡った最初の六角塔が入口。右後方に柴山瀨と白山が見えます。

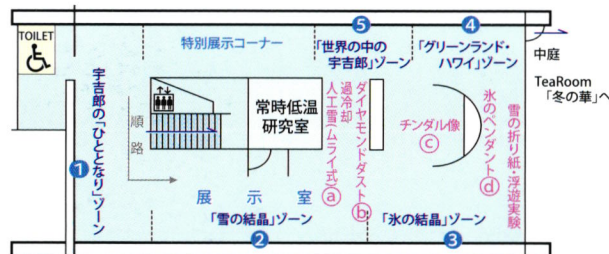
建築

【設計】磯崎 新

日本を代表する建築家の1人。
代表作「ロサンゼルス現代美術館」



2F
1F



展示室(1F)

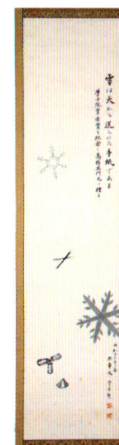
展示は左回りの構成で、5つのゾーンからなります。

1 宇吉郎の「ひととなり」ゾーン

宇吉郎の生涯とひととなり、科学、芸術、生活、人や自然との出会いなどについて紹介しています。



「ひととなり」ゾーン



雪華之図

2 「雪の結晶」ゾーン

宇吉郎は十勝岳で天然雪の研究を行い、次に大学の低温室で人工雪の研究に取り組みました。その後の研究の発展にも触れます。



「雪の結晶」ゾーン



人工雪製作装置

3 「氷の結晶」ゾーン

アメリカの研究所で行った、アラスカの氷河水を使ったチンダル像や氷の変形などの研究を紹介します。

4 「グリーンランド・ハワイ」ゾーン

ハワイやグリーンランドなど宇吉郎の研究は世界各地に広がりました。その後の南極の研究にも触れます。

5 「世界の中の宇吉郎」ゾーン

宇吉郎は世界の研究者から評価され、国際雪氷委員会の副委員長を務めました。はば広い交流について紹介します。

映像ホール(2F)

入口の奥が映像ホールです。

博士に関する映画

「科学するところー中谷宇吉郎の世界」(25分)を上映しています。

【上映開始時間】

①9:30 ②10:30 ③11:30
④13:00 ⑤14:00 ⑥15:00 ⑦16:00

※他言語(英語・韓国語・中国語・台湾語)の字幕付きも可能です。ご希望の方は受付までお申し出ください。

※都合により上映時間が変更になることもございます。



エントランスホール
の天井

中庭:グリーンランド氷河の原

【修景】中谷芙二子 中谷博士の次女。霧の芸術家として活躍。

中庭はグリーンランド氷河のモレーンの石の原。宇吉郎が最後の研究をした北緯78°の極地から運ばれた60tの石が敷かれています。風に舞う「人工霧」が北の便りを届けます。



中庭のグリーンランド氷河の原と人工霧。
その奥に位置するTeaRoom「冬の華」。

雪と氷の実験観察

① 人工雪(ムライ式)



毎日新しい雪の結晶を見ることができます。

② ダイヤモンドダスト



キラキラ輝くダイヤモンドダストをご覧ください。

③ チンダル像



強い光を当てると、氷の中の綺麗な模様を観察できます。

④ 氷のペンダント



金属で水をはさむと、可愛いペンダントの出来上がり。